



# 関ひろみ通信

発行責任者：さいたま市議会議員 関ひろみ [公明党市議団控室] さいたま市浦和区常盤6-4-4

## さいたま市議会12月定例会報告

### 带状疱疹ワクチン公費助成実現へ!!

さいたま市議会令和6年12月定例会が、11月27日から12月20日の24日間を会期として開催されました。

今定例会では、12月3日の本会議で一般質問を行いました。

令和3年より訴え続けてまいりました**带状疱疹ワクチンの助成制度の質問**において**清水市長より「次年度に向けて前向きに、本市としての方針を検討してまいりたい!!」**との考えを初めて示されました。



### 带状疱疹含む一般質問の内容

#### 1. 市民の健康を守るについて

(1) 带状疱疹ワクチンの助成制度の創設について→**带状疱疹ワクチン公費助成実現へ!!**

(2) 子宮頸がんワクチンの接種について

令和7年3月末までに1回以上接種した方を対象として、接種期間を最大1年間延長する経過措置を設けられたことについて、ハガキでの周知徹底を行うよう呼び掛けました。

#### 2. 動物愛護行政について

(1) 飼い主のいない猫対策について

申請者が猫を捕獲し、動物病院で去勢・不妊手術を実施するため一旦手術費を全額支払う必要があります。今後、市民が利用しやすい制度になるよう強く要望しました。

#### 3. 盆栽村の継続について

(1) 盆栽の防犯対策と盆栽園看板の設置について

盗難対策として、防犯カメラの設置や、わかりやすい案内板に多言語表記も提案しました。

(2) 盆栽の新たな需要創出の取組について

令和7年度「大宮盆栽村開村100周年」から101年の未来へと次世代の盆栽に携わる人材を増やせる事業を提案しました。



# 带状疱疹ワクチン助成制度のこれまでの取り組み

## 令和3年6月定例会 保健福祉委員会での議案外質問にて

政令市の中で名古屋市は、带状疱疹の予防接種の助成金制度をいち早く取り入れており、さいたま市でも是非、带状疱疹の予防接種の助成制度を取り入れるべきでは!と、初めて訴えました。

## 令和3年12月定例会 一般質問にて

助成制度を訴えながら、带状疱疹啓発ポスターの作成と市のホームページへ注意喚起として健康・医療・福祉の病気の紹介の欄へ掲載し皆様へ周知することが出来ました。



## 令和4年12月定例会 賛成討論にて

「带状疱疹ワクチンの接種を予防接種法に基づく定期接種とすることを求める意見書」について、賛成の立場で討論を行い議会で可決し、国に送付することとなりました。



## 令和5年12月定例会 一般質問にて

2023年6月26日より、ワクチンの薬事承認上の接種対象者が18歳以上の特定の条件を満たした方に拡大。ポスター等、その文言を追記し周知徹底いたしました。

## 令和6年12月定例会 一般質問にて

清水市長より、現段階までの国における検討状況も踏まえながら、次年度に向けて前向きに、本市としての方針を検討する!との答弁を得ました!!



## 「物価高騰対策と経済再生に向けた提言」

### を清水市長に提出

長期に及ぶ物価高騰が、いまだに家計や事業活動に深刻な負担を負わせています。この度「重点支援地方交付金」1.1兆円の予算が追加されました。本市において、給食食材の質と量を確保するため小中学校等における給食費に対する支援を含む6案件を提言としてまとめ12月16日、清水市長に提出いたしました!



## 皆様の声が「カタチ」になりました!!

### 安全対策を行いました!

吉野町1丁目、前谷公園をご利用の方から、公園脇の段差のある歩道で転んでしまい何とかしてほしいと連絡を受け現地へ。

行政が現地調査を行いきれいに舗装しました!

市民の安心・安全をまもります



皆様のご意見・ご要望を関ひろみまでお気軽にお聞かせください。